

2011年度

科目名	教育実習指導(小学校)				
担当教員	仲野 務				
配当	教福3		コード	80113	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	1
授業テーマ	小学校教育実習の意義理解と教員としての資質能力の高揚について				
目的と概要	教育実習は、教育職員養成課程の基礎として、小学校の教育現場に臨み、直接的・体験的に実施するものです。本講座は、教育実習を事前・実施・事後のまとりに位置づけ、教員を志す者として自らの生き方と重ね合わせ、教員としての資質能力を高めることを目的とします。 従って、教育実習の事前講義では「実習の意義・内容・方法」を理解し、事後の講義では「体験に基づく教職観」について研究します。				
成績評価法	授業後のレポート(50%)教育実習終了報告書・実習評価(30%)授業態度(20%)				
テキスト	特に使用しません				
参考書	その都度紹介します				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	・授業の開講日に注意 ・実習手続きを確実に ・「教育実習終了報告書」の提出を確実に ・事前に予告することがらを、予習しておくこと				
講義計画					
第 1 回	オリエンテーション ―教育実習の意義を理解する―				
第 2 回	実地研究の観点や授業指導の心得等について理解を深める				
第 3 回	学習指導案について理解を深める ・実習手続きの指導（教務課）				
第 4 回	人権教育の課題と指導の在り方について理解を深める				
第 5 回	学校運営について理解し、組織について考える				
第 6 回	実習計画・資料をもとに、教育活動と実習生の実務について知る				
第 7 回	これからの学校教育と期待される教師像について話し合う				
〈教育実習〉	・ 実習校への挨拶・打合せ訪問 ※後期実習生は1ヶ月前 ・ 小学校教育実習（専任教員による訪問指導） ・ 実習終了報告書の提出				
第 8 回	実地研究のまとめ・発表を行う。				
第 9 回	実践アクセス講義 ―新任の先輩教員から学ぶ―				
第 1 0 回	自らの教職志向について考える ・ 教育実習の自己評価 ・ 現在の学校の課題とその対策についての考察				